

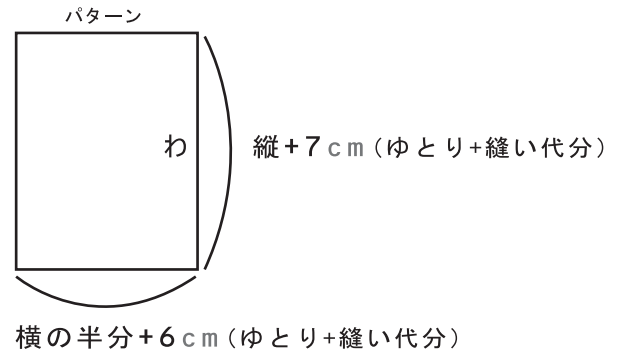
入れる絵本や持ち物に合わせた大きさに変更したい！というときのアレンジ方法をご紹介します。
 入れたいものの大きさを測って、ゆとり分と縫い代をプラスするだけで、簡単にオリジナルのパターンができます。
 ゆとりと縫い代が含まれたパターンなので、縫い代を付ける手間もなく、そのままお使いいただけます。

* 絵本バッグのサイズを変える

1. 入れたいものの寸法を測りましょう。



2. パターンを作ります。



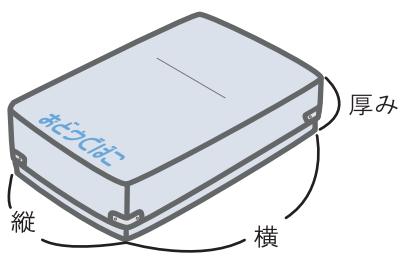
3. P9「*切り替え無し」を参考に作り始めましょう。

* マチのついた絵本バッグを作る

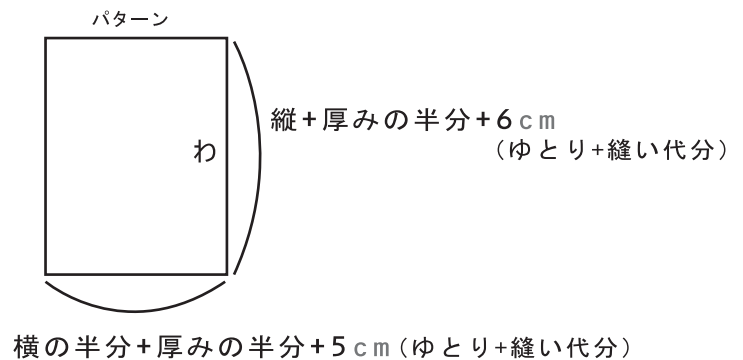
お道具箱など厚みのあるものを入れたいときは、マチのあるバッグが便利です。
 荷物もたくさん入りますのでおすすめです。



1. 入れたいものの寸法を測りましょう。



2. パターンを作ります。



3. P9「*切り替え無し」を参考に作り始めましょう。



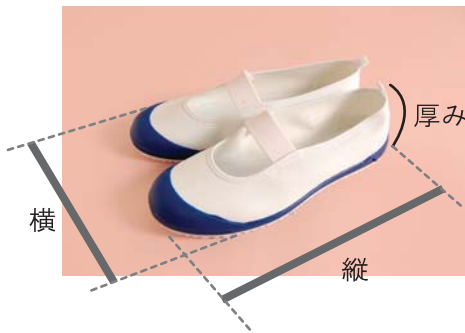
P7 **6** 裏バッグを作る まで終わったらマチを縫います。
 マチの縫い方は、「うわばき入れ」のつくり方 P12 **6** を見ながら進めましょう。

* マチ巾は「厚み+2cm」になります。
 写真を参考にしてください。

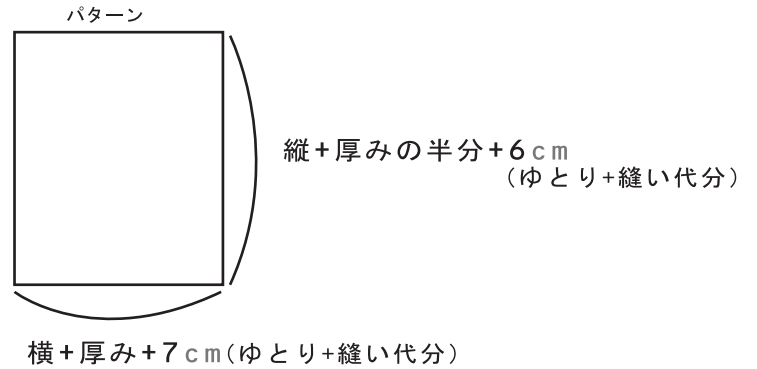
4. P7 **7** に戻って縫い進めましょう。

* うわばき入れのサイズを変える

1. うわばきの大きさを測りましょう。



2. パターンを作ります。



3. P15「*切り替え無し」を参考に作り始めましょう。

* 絵本バッグを学校指定のサイズに変更したい！という場合

サイズが指定されている場合、ゆとりがすでに含まれているので更にゆとりを計算する必要はありません。下記を参考に、1cmの縫い代を付けて生地を裁断しましょう。裁断が終わったら、P5の **3**-④から作り始めます。

例)

